



夕映えの鳳凰山 令和4年1月10日 撮影

## 第17回応援団演舞会「鳳凰山の下に」

1月10日（月）13時30分より、本校応援団主催による演舞会「鳳凰山の下に」が、ほくしか鹿鳴ホール中ホールにて開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響も鑑み、入念な感染防止対策を取るなどより慎重な対応を取った中での開催でした。

会に先立ち、鳳鳴会会長より激励金が贈呈されました。御多用の中、足を運んでくださいました鳳鳴会の皆様に感謝いたします。また、保護者の皆様、地域住民の方々も多数ご来場くださりありがとうございます。

さて、今回の演舞会では、応援団は、団長、副団長が1年生女子2名、チアガールは2年生3名、1年生3名計6名での構成であり、新たな応援の形を模索している中での開催でした。

司会・進行は団長・副団長が分担し、緊張の中にもユーモラスな団員紹介に会場から笑いが漏れていました。応援団の力強くキレのある演舞と、会場を華やかに彩るチアのパフォーマンスに圧倒されました。第2部からは野球部員もステージに上がり、野球応援メドレーで盛り上がり、あっという間の1時間50分間でした。

今年度は、激励会で各部の応援をしたり、昇降口前で新入生の歓迎をしたりといった校内での活動がほとんどで、なかなか地域住民に披露する機会は少なかったのですが、継続して開催され、本校の伝統行事にもなっているこの演舞会に、不易と流行を模索しながらさらに進化させたものになってほしいと感じました。

演舞会の最後に、チアリーダーからは、今後も地域を元気づける活動を行っていくと決意が述べられ、応援団長からは、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、出張演舞ができなかったことへの悔しさとともに、今後も日々の演舞活動に取り組んでいくと力強く締めくくってくれました。

最後に、この度の演舞会「鳳凰山の下」に開催に当たり、野球部・演劇部・茶華道部の皆さんなど多くの方々に御協力いただいたことに感謝いたします。（文責 佐藤貢）

